



新春にキック

富山第一高校サッカー部（第66回全国高校サッカー選手権大会出場）

《年頭の辞》 富山県知事 中沖 豊

新しい年を迎えて—— P. 1

翔べ/とやまスピリッツ—— P. 2

特集/昭和62年度総合雪対策実施計画

ことしも、雪ずもうがはじまった—— P. 5

PIN UP TOYAMA

富山の龍—— P. 12

富山の建築百選が決まりました—— P. 15

トリップ県政

富山空港—— P. 18

ふるさとみである記

平村—— P.20

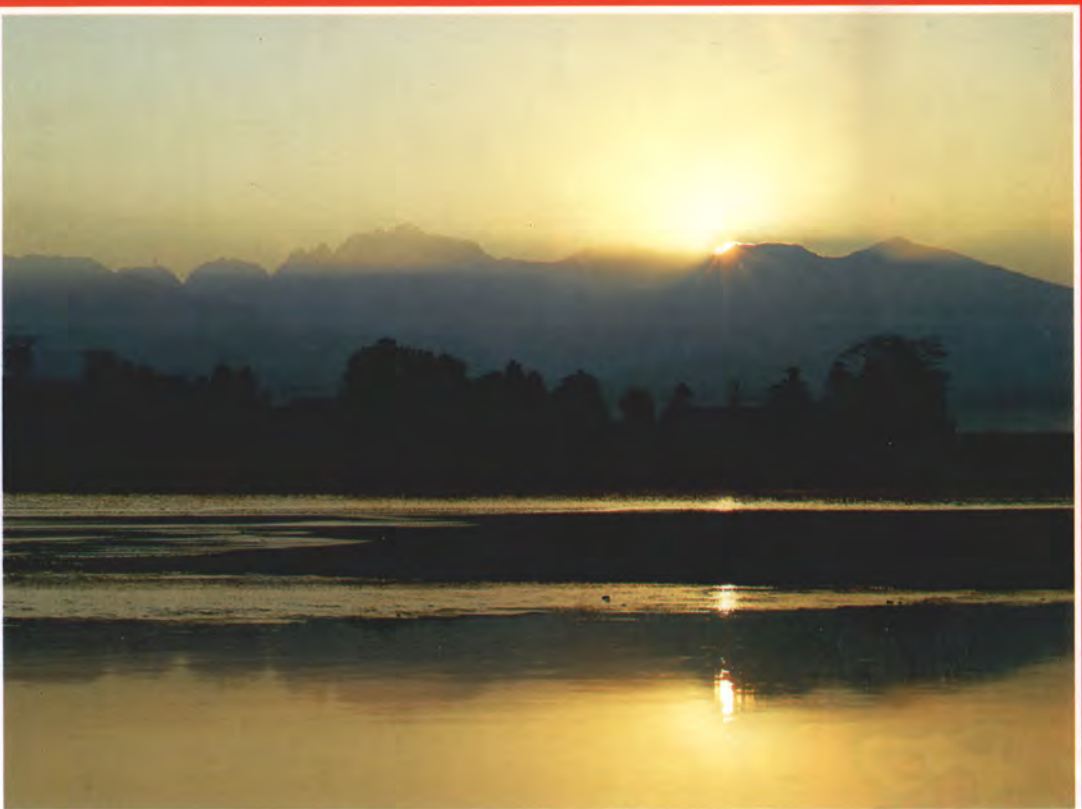
シリーズ:トヤマギネスホテル

獅子舞いの伝承—— 表紙3



1988/1 NO.228





雪がしんと降り。暮れかかった二上山を窓の外に眺めながら、こたつにもぐりこんで、祖母のうたつてくれるわらべ唄をじつと聞いていた記憶がよみがえってくる。

正月さアん 正月さん
どオこまでござった

古国府の山までござった

お土産なアんだア

榎や搦栗 密柑に昆布

蘭玉ふって ござった

「古国府」がどこかなど分らないでも、子供ころに、楽しい正月がもうすぐやってくる、そんな喜びをじわじわと

久泉迪雄

久泉迪雄
(現代歌人協会会員)

新年に因んで

感じないではおれなかった。幼時は高岡にしばらく住んでいたから、まさしくこれは「ふるさと」の地理にびったり符合する。「古国府」の語感も耳に「ころよく、高岡古城公園のあたりから田圃をこえて（昭和八年頃だから、今のようには人家は建てこんでいなかった）眺める二上山の山容が、自然に心の中に「古国府の山」のイメージを定着させていた。

テレビジョンで、紅白歌合戦やゆく年くる年に因んだ多元中継の放送番組をみながら新年を迎える現代の暮し向きと隔世の感がある、などと嘆く気持はない、いたずらに懐旧の情に浸る気持でもない。

ただ私はいつも思うのだが、たとえば自然が失われた、ということばなど、そのままにうけ入れて慨嘆する態度などにはくみたくないのだ。自然が失われたのではなく、もしそれを言うとしたら「自然を見る目、見る心を失った」というべきなのであろう。

立山の雪を仰ぎて声放つこの清きもの
地の上にあり 与謝野 寛

昭和八年の秋、富山を訪れた寛のこの力強い一首。この讃嘆の心を思ってみる。

万葉の時代も、戦国の時代も、いつの時代だって私たちは立山のすぐれた山容を、郷土の誇りとして共有するさいわいに恵

まれている。

雪の降らない新年もいい。しかし雪が降らないとどうもおちつかない、という感情もまた、この地に生をゆだねる者の実感ではないだろうか。

雪山に雪の降り居る夕かな

前田 普羅

をやみなき雪を剣岳の夕明かり

金尾梅の門

新年。せめてこのひととき、自然の節理にかなったふるさとの心を大切にしたいを深めたい。

明けましておめでとうございます。輝かしい初春を県民の皆様とともに寿ぎたいと思ひます。

激変と混乱の二十世紀も終りに近づき、世界的情勢は大きく変わりつつあります。人々の願ひも「物」から「心」へ大きく変わってきています。

「地方の時代」といわれて久しいものがありますが、昨年策定された第四次全国総合開発計画においては、「定住と交流」を基調として、多極分散型国土の形成をめざすとされており、これからはますます「地方競争の時代」、「魅力ある地方の顔づくり競争の時代」になると思われます。

今日、私たちに課せられた責務は、このような世界の動きやわが国のすう勢を先見して果敢に行動し、大いに知恵と汗を出すことによつて、県民誰もが誇りと生きがいを感じることでできる素晴らしい郷土を実現していくことと存じます。

幸い本県は、県民の皆様の積極的なご尽力により、新しい時代に向かつて着実に、そして順調に歩みを続けております。北陸新幹線や高速自動車道など総合交通体系の整備

に努めていくほか、雪を克服し、利用することにより「雪に強いいきいき富山」を築いていくための総合雪対策についても引き続き積極的に推進してまいりたいと存じます。

また、県立大学の創設、県立中央病院の整備、総合運動公園の建設の三大プロジェクトを推進するとともに、高齢化、高度情報化、国際化への対応、農林水産業、商工業の一層の振興等についても、積極的に取り組んでまいります。

今年も、開かれた県政を基本に、県民の皆様とともに力を合わせ、「活力と温かい心に満ちた美しいふるさと富山県」の創造をめざすとともに、二十一世紀に向けて日本一の「健康・スポーツ県」、「花と緑の県」、「科学・文化県」に挑戦していく決意であります。

今年が辰年。辰は意気盛んにして天空を翔けるといわれます。

昭和六十三年が辰にあやかり、元氣よく、県勢大飛翔の年となりますよう心から願つてやみません。

県民の皆様に対する深いご理解とご協力をぜひお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申しあげ、新年のあいさついたします。

富山県知事 中沖 豊



《年頭の辞》 新しい年を迎えて



「新しい年はノ」と、思いも新たにスタートした人も多いはず。それぞれの世界で、それぞれの目標に向かってチャレンジする。その顔がいい。そのエネルギーがまぶしい。ここにも、力強く明日へはばたく人たちがいる。



夢はウィンブルドン

堀田朋愛さん(富山市柳町小学校六年生)

身長百六十センチ。体重四十二キロ。ほっそりしたからだから繰り出される強烈なストロークはとも小学生のものとは思えません。堀田朋愛さん十二歳。昨年は、全日本ジュニア選手権・全国選抜ジュニア選手権・全国小学生選手権のテニスのジュニア三大タイトルをすべて制覇。県選手権でも一般選手を下し、初の小学生チャンピオンに輝くなど、目下敵なしの活躍でした。

はじめてラケットを握ったのは三歳の時。試合デビューは五歳。以後、テニス好きのおとうさんを相手にキメキメ腕を上げ、九歳の時には、高校生も含む県内のトップジュニアに躍り出ました。

シーズントップの今でも、一日二時間の練習を欠かしませんが「練習はあまり好きじゃない。でも試合は大好き。理由は、いろんな所から来る人とお友達になれるから。」とのこと。全国各地、さらにはアメリカ、香港など、テニスを通じての友達も増えました。

今年はいよいよ中学生。十二歳以下では圧倒的強さを誇る朋ちゃんも一つ上のランク(十四歳以下)でプレーすることになります。

「今年の目標は、全国でベストプレイヤー」と控えていますが「将来はナブラチコワ選手のようにウィンブルドンで活躍したい。」という大きな夢もあります。朋ちゃんの勇姿が世界にはばたく日もそう遠くないかもしれません。

歴史の中の女性を探る



浅生幸子さん(女性史)

「史料に富山の女性を発見して、私の仕事はこれだと思えました。『富山県史』編さん室に入ったのがきっかけで女性史に関わるようになった浅生さん。大学では日本史を専攻し、『細入村村史』や『大沢野町誌』の編さんにも関わってきました。今は、育児の傍ら『とやまの女性史』の執筆や講演にと忙しい毎日を送っています。

過去の人の生き様の中から自分の生き方を見つめ直したくて歴史を始めたという浅生さん。歴史からは、いろんな教訓を汲み取ることができ、それを引き出し、広めていくのが歴史学者の仕事だと思えます。『富山は封建的ですが、社会主義運動を全国に遅れることなく広めた女性など確かにいるわけです。講演に行くと『富山にもこんな女性がいたのか』と感激する人もいます。」

ハンガリーで音楽交流

富山県青少年オーケストラ

「青オケ」の愛称で親しまれている富山県青少年オーケストラは、小学生から高校生までを中心とした約六十人の大所帯です。発足は昭和四十五年。以来、夏の定期演奏会、また夏休みの巡回演奏などを通して実力をつけるとともにファンを増やしてきました。「大きな練習場がなく、全員でまとまった演奏ができないのが難点だが、年々レベルは向上しています。他県のものとは決してひけをとれません。(指導にあたる大沢和夫先生)という「青オケ」の練習は各パート



「まわりの人は、予想外の優勝と騒ぎましたけど、自分ではひそかに狙っていたんですよ。」と笑う坂田さん。ポルト全日本選手権シングルスカル(六月埼玉戸田ポルト場)の優勝を振別に週一回程度。短い練習時間をものにすため、メンバーの目はどれも真剣です。また最近、富山市民音楽フェスティバル、県民合同オーケストラなどを通じて他のアマチュア団体との競演も盛んになり、富山の音楽熱を高めています。富山の青年管弦楽団の核として活躍を続ける「青オケ」、海外での演奏経験も豊富で、最近では昭和五十五年にスイス、五十九年にフィリピンで演奏会を開き、交流を深めてきました。

フォーム改造で世界に挑む

坂田昌弘さん(インテックポルト部)

「今年はいよいよ中学生。十二歳以下では圧倒的強さを誇る朋ちゃんも一つ上のランク(十四歳以下)でプレーすることになります。」

「今年はいよいよ中学生。十二歳以下では圧倒的強さを誇る朋ちゃんも一つ上のランク(十四歳以下)でプレーすることになります。」

「今年はいよいよ中学生。十二歳以下では圧倒的強さを誇る朋ちゃんも一つ上のランク(十四歳以下)でプレーすることになります。」

「今年はいよいよ中学生。十二歳以下では圧倒的強さを誇る朋ちゃんも一つ上のランク(十四歳以下)でプレーすることになります。」



企業の枠を超えて

若い研究者を育てる会

「技術者を預けるので育ててほしい」——こんな企業経営者の強い要望があつて、昨年四月県工業技術センター・富山研究所に「若い研究者を育てる会」が結成されました。企業内に閉じ込められた研究者が企業の枠をこえて共同研究をし、技術を身に付けるという、全国でも珍しい会です。

現在十三社から二十名が派遣され、ほとんどが二十代。セラミックスを使ったセンサー、樹脂と金属粉末等を複合した金型材料、そして看護ロボットと、分科会（テーマ）は三つ。センターの谷野研究幹事らの指導のもとで週一回、研究に励んでいます。電子、プラスチック、金属等、派遣元の企業は様々。参加者は、異業種の者が集まったというだけで、こ

の会は成功です。いろんな悩みや考え方がわかつて、いい刺激になります。「本業とは直接関係ないこともやるので、視野が広がります」「専門がバラバラだから、新しい発想で面白いものができるんじゃないかな。そのうち形になるものを作りたいね」。企業の利益を考えずに、自由な雰囲気の中で研究に没入できるとあつて、皆さん意欲は満々。昨秋、学会で五件の研究成果を発表し、特許も一件取るなど、滑り出しは順調です。

「今後は、富大や県技術短大とも共同し、参加企業やテーマも増やして幅広くやっていきたいです」と谷野研究幹事、産官学共同で技術者を育てようというこの会、新しい研究体制として期待がかかっています。



とやまに先端技術の輪を

宮下和雄さん（富山大学地域共同研究センター長）

「センターは大学と企業のパイプ役です。すなわち、両者を結びつけ、大学の活性化、企業の活性化をはかり、県内の人材の流出を防ぎ、地域の活性化に一役買うというのが設置の意義といえます。」

ここでの宮下さん自身の研究はエレクトロルミネッセンス（電界蛍光体）。この分野は超薄型テレビ電話に活用されるなど時代の最先端をいくところ。直接産業化に結び付くわけですが、それだけに技術の自主開発が常に口をついてます。

「今の富山県は中央指向が強いし、また工業にしても中央の下請けが多い。こんなことじゃ意欲のある若い人は都会に出ていってしまうよ。たとえ小さくとも自分で技術を開発していくところがやっぱり魅力があるんじゃないのかなあ。」

若い頃からスポーツマンで「人間いきいきしていきいき」という宮下さんはもちろん自らもいきいき人間、今春完成する富山大学地域共同研究センターを発進基地にいきいきの輪がますます広がります。



雪がはじまった！

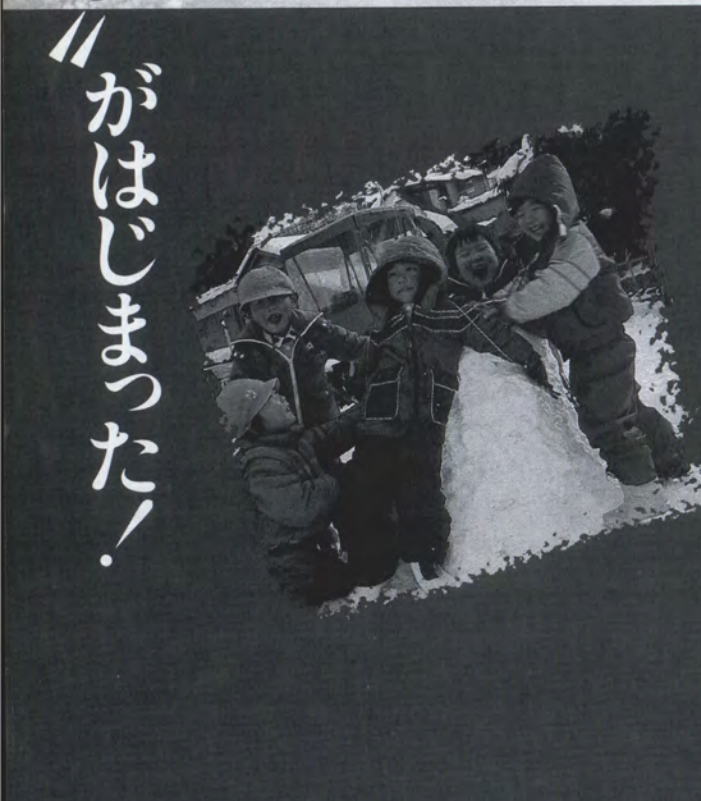


昭和62年度 総合雪対策実施計画

いよいよ、冬本番となりました。冬、そして雪というと、富山県に住む私たちは、どうしても「やっかいもの」「しんどいもの」と考えてしまいがちです。

確かに、雪は私たちのくらしに様々な障害をもたらしてきました。しかし一方で、冬の間にいろいろなレジャーやスポーツを楽しめるのは雪のおかげ。また、おいしくて豊かな富山の水も雪を抜きにしては考えられません。雪も上手につきあえば、決してじゃまものではないはず。どうした考えのもと、県では、昭和60年に「富山県総合雪対策条例」及び、「総合雪対策基本計画」を制定。「雪に強いいきいき富山」の創造をめざして、雪による障害の克服と雪に親しみ雪を利用する施策に取り組んできました。

今年も、基本計画に掲げる整備目標の達成に向けて、総事業額六十四億五千八百万円（前年度比一三・〇％増）の昭和六十二年総合雪対策実施計画を策定し、この計画に基づいていろいろな施策を展開しているところです。ここでは、その概要をお知らせします。



雪害のないまちづくり

1、雪に強いまちづくり

雪に強い都市計画道路のネットワーク化や流雪溝等の整備を行うほか、農村集落においても、生活環境の変化に対応した雪に強い集落づくりを続けています。道路については、消雪工、流雪溝、スノーシエド等の整備を更に進めるとともに、節水型消雪システム（使用地下水量を節約する装置）の実験・研究に取り組みます。

また、雪に強い建築物の普及のため、富山県の気候風土にあった低コストの融雪住宅の研究開発や、雪に強い住宅の建設・購入・改良の際の低利資金融資も行います。

このほか、全天候型体育スポーツ施設の調査研究を続けるとともに、雪を活かした公園作りにも新たに着手します。



雪に親しみ利用する



日本海の味覚、雄大な立山連峰の景観、スキー、スケートなどのスポーツ等、冬の富山には、雪の降らない地方ではまねのできない楽しみがたくさんあります。雪を利用した観光の振興を図るため、

「冬のいきいき富山企画委員会」等の審議に基づき各種企画をはじめ、JR西日本とタイアップした「いきいき富山冬の旅」観光キャンペーンを実施し、日本海なべ祭り、とやまスノーピアード'88など、冬の富山の魅力を十分に味わえるイベントを行います。

また、冬期間の新しいライフスタイルを求め、生活の質を考えるシンポジウム「生活文化フォーラム富山」を開催するとともに、衣住関係の展示会やイルミネーションを用いた明るい街づくりも実施していきます。

2、交通の確保及び情報通信体系の整備

バス路線の優先除排雪やバス停の無雪害化、信号機の縦型化、大型標識の整備、電柱の地中化など、交通安全施設の整備を図り、雪に強い円滑な公共交通体系の確立を目指します。

また、市町村消防防災無線通信施設の整備、気象情報の収集提供を行うほか、雪情報通信システムの研究開発を進めるなど、雪に関する確かな情報の把握に努めます。

3、除排雪の推進

道路除雪については、昭和六十二年道路除雪計画により、車道除雪の強化、歩道除雪の推進、雪捨て場の確保と整備等を基本方針として、除排雪レベルのより一層の向上に努めます。（道路除雪計画について、詳しくは本文 8 ページ参照）

また、地域ぐるみの除排雪活動を促進するため、組織づくりや小型除雪機械の整備に助成するほか、無雪害まちづくり事業パートIの施設整備及び、パートIIの計画づくり（一部施設整備含む）を進めます。

除排雪における水利用については、農業用排水路を除雪に利用するための施設整備を図るほか、除排雪における各種水利用システムの研究開発（農業用排水路の消雪機能の活用研究、克雪用水ネットワークシステムの開発）を行います。

雪に対する新たな意識を

雪に強いいきいき富山の実現のためには、私たち一人ひとりが雪に対する意識を変革し、雪と上手につきあっていくことが肝心です。

この冬は、もう一度雪について考え、そして行動してみましよう。今まで知らなかった冬の富山の魅力が、きっと見つかるはずですよ。

総合雪対策基本計画の進捗状況

区分	整備目標	単位	61年度末	62年度計	目標(65年度)
第1章 雪害のないまちづくり 1 雪に強いまちづくり事業の推進 2 雪に強い道路整備	県管理に属する道路の改良率	%	78.7	79.9	86.0
	防雪施設				
	消雪装置延長	km	263	291	356
	流雪溝延長	km	52.9	56.0	63.0
	スノーシエド・雪崩防止壁延長	km	13.5	14.6	16.2
3 雪に強い建築物の普及	雪に強い家づくり資金の新規融資枠	億円	13.6	12.6	13.6
II 交通の確保及び情報通信体制の整備 2 交通規制等	信号機の縦型化	基本	328	361	447
	大型標識の整備	箇所	2,970	3,122	3,964
	道路情報板		15	16	29
3 情報の提供及び通信体制の整備	県の新防災行政無線市町村の	市町村数	15	18	完成23
II 除排雪の推進 1 道路の除排雪	県管理の道路除雪延長	km	2,155.1	2,157.4	2,168.0
	歩道除雪延長	km	219.0	251.4	221.0
	県保有機械	台	192	209	235
	2 地域における除排雪				
	小型除雪機械	地区数	60	80	140
	農業用排水路の整備	km	18.0	25.2	63.7
第2章 産業の雪害防止 2 商工業対策	中小企業消融雪設備等設置促進資金の新規融資枠	億円	1.64	1.72	2.0
	3 雪災害対策 2 雪崩防止対策				
	雪崩防止林の造成	ha	1,110	1,117	1,143
	雪崩防止施設の整備	ha	4.9	6.2	11.1
第4章 雪の利用の促進等 1 雪に親しむ機会の増大	冬期野外活動指導者の養成	人	276	311	420

産業の雪害防止

雪に強い農業技術の研究開発の一環として、スギ人工林や果樹の雪害防止技術の開発、スギの根元曲がりに関する育種の研究等を行っています。

また、中小企業者等が設置する消融雪、除排雪設備に対する融資により、雪に強い明るい地域づくりを進めていきます。

雪害対策

皆さんの生命や財産を豪雪から守り、安心して生活できるように、富山県地域防災計画にしたがって、予防、応急、復旧対策を万全のものにしていきます。特に、なだれ対策については、なだれ防止柵やなだれ防止林の整備を図っていただきます。

また、冬期間の消費生活安定のため、生活関連物資（石油製品、日用品、食料品等）の価格動向や需給状況等を調査監視していきます。



延長 **2,157.3km**

今年の道路除雪計画

雪に強いまちづくりのために

車道除雪の強化

今冬の除雪計画延長は二千五百五十七・三キロで、これは県管理道路延長の九〇・六％にあたります。
 その際、公共交通の十分な確保のため、バス路線等重要路線の優先的除排雪に努めるほか、交差点や踏切付近の除排雪、凍結防止剤散布の強化に努めます。
 特に、交差点除雪については、交差点の堆雪による交通渋滞を緩和するため、百八十三の交差点について、モデル的な除排雪をします。
 なお、県の除雪車が出動する基準は、原則として新しい降雪が十センチ以上となったときです。

歩道除雪の推進

通園、通学路や歩行者の多い駅、主要なバス停や公共施設等へ通じる歩道を優先に除雪し、安全な歩行者空間の確保に努めます。
 歩道設置延べ延長の三一・〇％にあたる二百五十一・四キロを地域住民の皆さんの協力を得ながら試験除雪します。

地域ぐるみ除排雪

地域住民の皆さんによる共同除排雪活動が円滑かつ効率的に実施されるよう、市町村とも連携を図りながら、地域ぐるみの除排雪を積極的に進めていきます。
 今冬は、県内十三カ所において、官民



一体となった地域ぐるみ一斉除排雪を実施します。

また、県では、地域ぐるみ除排雪活動推進のため、小学校区単位の小形除雪機械の購入を補助します。詳しくは、各市役所又は町村役場へご連絡ください。

除雪機械の整備

県保有の除雪機械については、本年度十七台の増強を行い、総台数二百九台とします。
 県では、民間で保有していないロータリー除雪車、除雪トラック、大型グレーダを中心に整備を進め、拡幅除雪、運搬排雪や圧雪除去などにもきめ細かく対応できるように計画しています。

特に、圧雪除去に有力な大型グレーダを四台増強しましたが、このうち三台は交差点除雪が効率的に行えるようシャッターブレードを装着しています。

また、凍結防止剤散布車を二台、歩道除雪車は四台増強しました。
 民間保有機械については、常時三百二十四台を借り上げるほか、豪雪時に備え随時協力可能な機械として六百五十八台を確保し、万全の体制を図ります。

雪寒対策施設の整備

機械除排雪のネットワークとなっている箇所（市街地、人家連担部、橋梁、交差点等）については消雪装置を二十七・七キロにわたって整備し、総延長二百九十一・二キロの消雪装置がその効果を発揮します。
 流雪溝については、三・一キロ整備し、

総延長五十六・〇キロの間で住民総参加による除排雪を推進します。

スノーシエッド、なだれ防止柵などのなだれ対策施設については、一・一キロ整備し、総延長十四・六キロにわたる安全な冬期交通の確保に努めます。

克雪は、みんなの力で

このように、県では除雪体制の強化に務めていますが、作業を円滑に行うためには、県民の皆さん一人ひとりがそれぞれの役割を果たす心がけが必要です。
 ・除排雪のじやまになる路上駐車はつしむ

- ・自宅前道路（特に歩道）は、それぞれが責任をもって除排雪を
- ・屋根雪などを道路に捨てないように
- ・流雪溝等の使用は、地区相互で話し合い計画的に
- ・以上のようなことを必ず守り、私たちみんなの手で雪に強いまちをつくりましょう。

道路除雪の問い合わせ

除排雪作業を行うために、通行規制や通行止めを行うことがあります。この道路情報については、テレビやラジオで随時お知らせします。さらに詳しくは、道路交通情報センター（☎0764・32・2223）へお問い合わせください。
 また、県が除雪する道路についての問題点等があれば、所管の土木事務所の道路維持係までご連絡ください。



土木事務所名	所管区域	連絡先
入善土木事務所	黒部市、入善町、朝日町、宇奈月町	〒939-06 下新川郡入善町上野字八幡11473 ☎0765(72)1133
魚津土木事務所	魚津市、滑川市	〒937 魚津市新宿10の7 ☎0765(24)5311
立山土木事務所	富山市の常願寺川以東 舟橋村、立山町、上市町、	〒930-02 中新川郡立山町前沢2359の5 ☎0764(63)1101
富山土木事務所	上記以外の富山市、 婦中町、山田村、八尾町、 大沢野町、細入村、大山町	〒930 富山市舟橋北町1の11 ☎0764(41)2551
高岡土木事務所	高岡市、新湊市、砺波市、 大門町、小杉町、大島町、 下村	〒933 高岡市赤祖父211 ☎0766(21)9411
氷見土木事務所	氷見市	〒935 氷見市朝日丘9の24 ☎0766(74)0949
小矢部土木事務所	小矢部市、福岡町	〒932 小矢部市今石動町2の13の1 ☎0766(67)0262
福野土木事務所	城端町、平村、上平村、 利賀村、庄川町、井波町、 井口村、福野町、福光町	〒939-15 東砺波郡福野町寺家330 ☎0763(22)3524

これだけは知っておきたい...

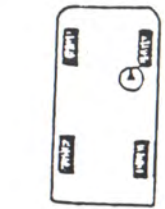
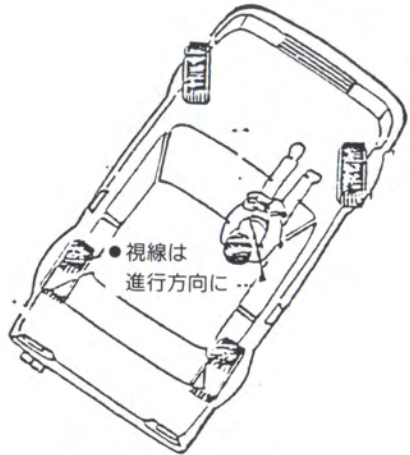
冬道の運転テクニック

冬道は悪条件が重なり、大きな事故につながることもあります。しかし、運転の基本を忠実に守れば冬道はこわくありません。次の点を守ってこの冬を無事故で乗り切りましょう。

発進の前に

冬期間は、様々なアクシデントが発生します。十分対応できるように装備品を携行しましょう。

- 必ず携行したい装備品類
- スコップ
- 先のとがったものが便利です
- 砂袋
- 凍結路面でタイヤが空転したときにまきます。
- 板
- ジャッキアップの下敷にします。
- その他、スノーブラシやアイスカタッパなどの除雪用具、スペアタイヤ、タイヤ



③ 尻振りが止まったらハンドルを右に戻す。(戻し過ぎに注意)



② ハンドルを左に切る(切りすぎに注意)



① 尻(テール)が左に揺れたら...

ヤチエーンなども忘れないようにしましょう。



発進するとき

- アクセルは軽く踏みましょう。踏み込み過ぎると空転スリップが起きやすくなります。
- 自信のない人は、セカンドギアで発進しましょう。
- 二、三回ためならバックしても一回やり直しましょう。

ブレーキを踏むときは

- フットブレーキとエンジンブレーキを併用しましょう。
- クラッチは切らないようにしましょう。
- ボンピングブレーキを身につけましょう。

尻振りスリップが発生したら

- アクセルをもどして、ハンドル操作で対処しましょう。

わたしたちの国民年金

国民年金が名実ともに国民みんなのものとなって、二年目を歩んでいます。日本国内に住所のある二十歳以上六十歳未満の人はすべて国民年金に加入し、全国民が共通の『基礎年金』をうけることとなります。

◆ 加入する人

必ず加入する人(強制加入)

(一) 第一号被保険者

- (農業・自営業などに従事する人)



口座振替や納付組織などにより、各自が市町村へ保険料を納めます

(二) 第二号被保険者

- (厚生年金保険・各種共済組合に加入している人)

それぞれの属する制度に保険料を納めます

(三) 第三号被保険者

第二号被保険者に扶養されている配偶者

配偶者の属する制度でまとめて拠出金を負担しますので、各自で拠出する必要はありません

希望で加入する人(任意加入)

- 学生
- 厚生年金保険・共済組合の老齢年金受給者
- 外国に住む日本人
- 六十歳以上六十五歳未満の任意加入した人は、第一号被保険者になります。

● 失業などで国民年金保険料の納付が困難なときは、申請により免除されます。詳しくは市町村役場の国民年金係で相談ください。

3つの基礎年金

老齢基礎年金

保険料を納めた期間と免除された期間および合算対象期間(カラ期間)を合わせて二十五年以上ある人がうけられます。

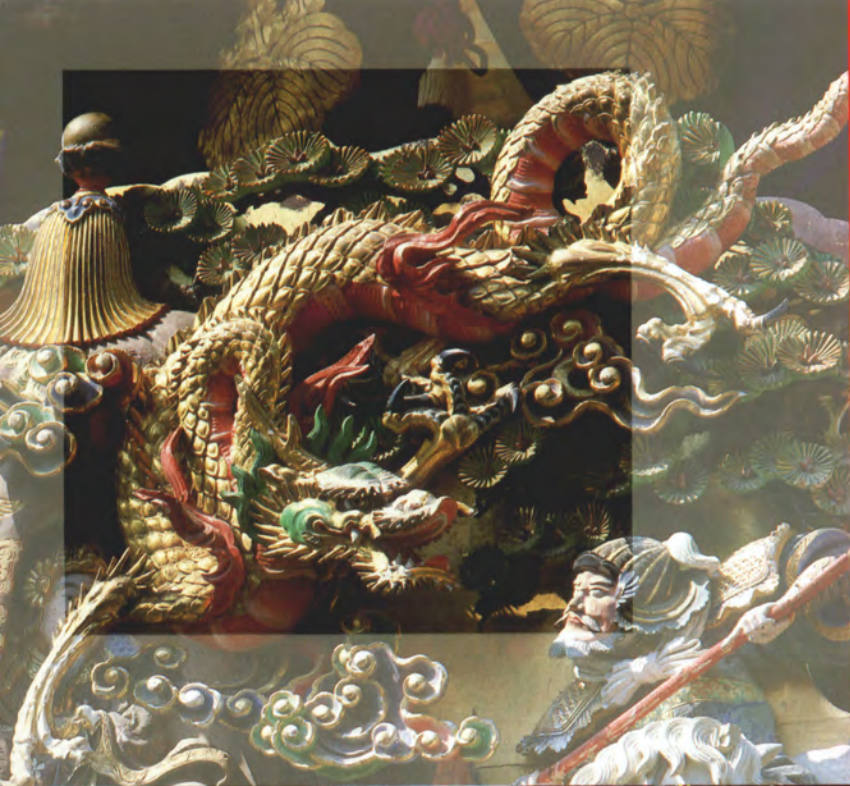
障害基礎年金

加入中の病気やケガで障害者になった人が初診日前の加入期間に三分の一以上の滞納がない場合や、二十歳前に障害者になった人がうけられます。

遺族基礎年金

二十五年以上資格のある人や被保険者で加入期間の三分の一以上の滞納がない人が亡くなったときに、子のある妻や、子がうけられます。



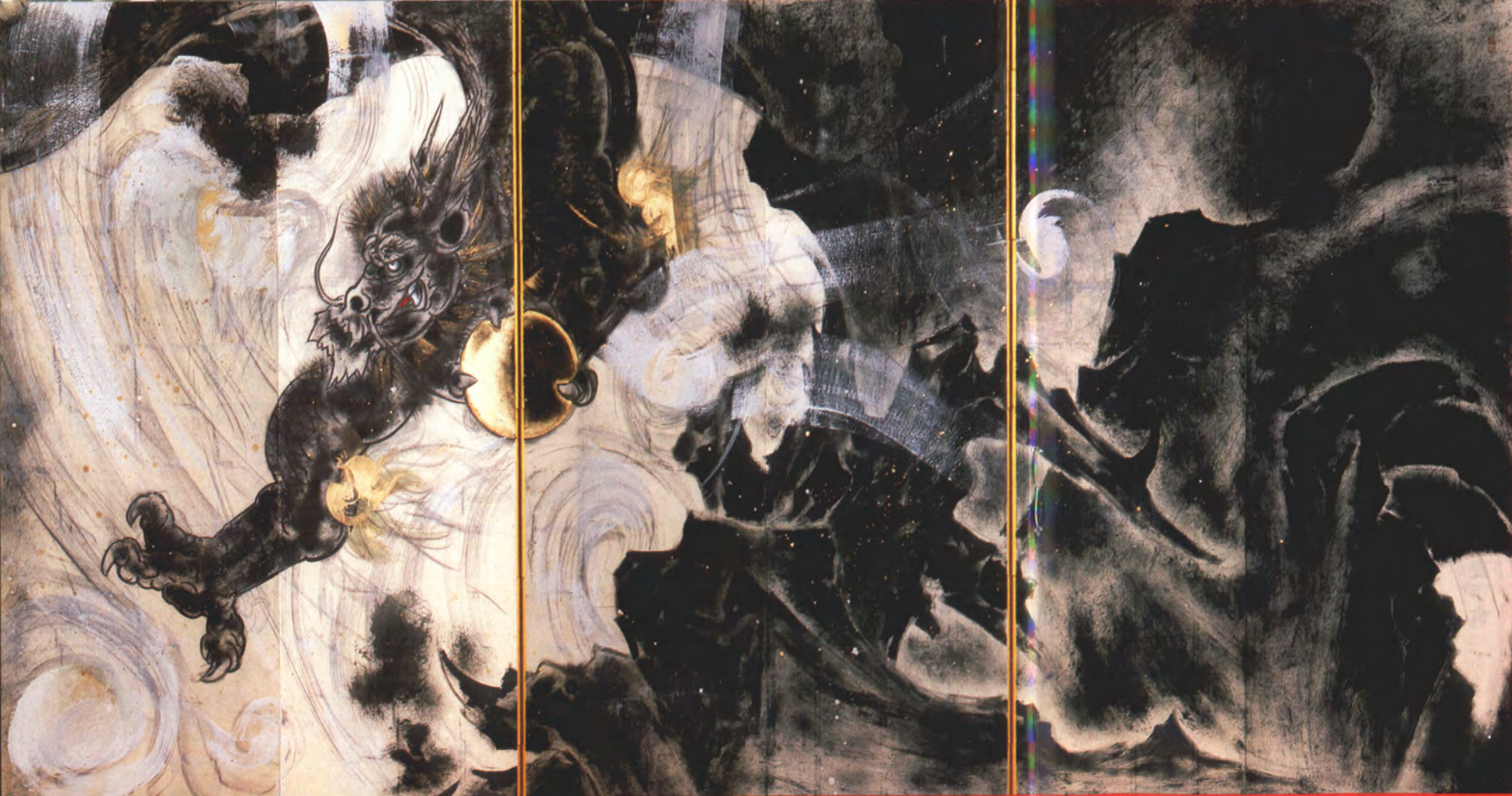


八尾曳山

八尾の曳山には、神につかえる動物として龍の細工が数多く施されています。

咬龍図 篁牛人(1901~1984年)

富山市郷土博物館で展示中(～1月10日) 篁牛人は、富山市で生まれ育った画家で、水墨画と淋派の結合など独自の画風で知られています。



鳴き龍(富山市・正源寺)

安政五年(一八五八年)の常願寺川水害など、たびたびの水害を鳴き声で知らせたと知られています。



今年辰年。

龍は、世界各地の神話に登場する空想上の動物ですが、日本では水田耕作と結び付いて雲や雨水をつかさどる水神として信仰の対象となっている例が多いようです。
富山県内にも龍を形どった絵や彫刻が数多く残されています。そのいくつかをご紹介します。

富山の龍

Pin Up TOYAMA

「百」の共感

THE 100 ARCHITECTURE IN TOYAMA 1987

富山の建築百選が決まりました。

昨年は、国際居住年でしたが、住環境の向上や風土に合った魅力ある景観づくりへの関心が高まりつつある中で、このほど、県内の優れた建築物を集めた「富山の建築百選」と「優良建築景観」13地区が選定されました。

これは、県民の皆さんから応募のあったものと「富山の建築百選実行委員会」調査班が全県的に調査したものを合わせた415点の中から選ばれたものです。

個人住宅、学校、銀行、寺院など、いろいろなジャンルの中から選ばれた富山を代表する百の建築物。そのすべてをご紹介します。



12



79

LPガスの事故をなくしましょう。

—ついうっかりが事故のもと—

このほか、事故を未然に防ぐため、次のような安全機器があります。

- ・ヒューズコック
- 〔ガス管がはずれたり、切れたときにガスを止めます。〕
- ・立消え安全装置付コンロ
- 〔点火しなかったときや煮こぼれでコンロの火が消えたときに、ガスを止めます。〕
- ・ガス漏れ警報器
- 〔万一ガス漏れがあった場合、ブザーで知らせます。〕



- LPガスは、クリーンな家庭用エネルギーとして広く使われていますが、ちょっとした不注意による事故がたえません。LPガスを使用するときは
- ・火がついたことを必ず目で確かめ、いつも青い炎を使う。
- ・換気に注意する。
- ・使用後は、元栓・器具栓は必ず閉める。
- ・ゴム管は、早めに取り替え、燃焼機器は、LPガス用のものを使用するなどの使用上の注意を守りましょう。

取付け等については、LPガス販売店にご相談下さい。

明るく豊かな暮らしを守るため、LPガスの事故をなくしましょう。

- ・マイコンメータ
- 〔ガスの異常流量や不自然な長時間使用をコンピュータで察知しガスを止めるなど、電気的安全ブレーカーのような役割を果たします。〕

免許更新時の特別学級

開設中

運転に自信のない方へ

富山県運転教育センターでは、免許更新講習をわかりやすく効果的なものにするため、受講者の能力に応じた特別学級を開設しています。特に最近では、高齢者と女性ドライバーによる事故が増加しています。ぜひ、特別学級の受講をなさるようお願いいたします。



曜日	月	火	水	金	土
午前	職業運転者	二輪・四輪	高年者	高年者	高年者
午後	青年	青年	女性	女性	

- ※ 各学級は次の方を対象としています。
- 高年者学級……明治・大正生まれの方
- 青年学級……昭和30年以降出生の方
- 二輪学級……主として自動二輪、原付を運転される方
- ※ 受付時間 午前の部8:30~9:30
午後の部13:00~13:45

「富山の建築百選」

「富山の建築百選」として選定する建築物

- 1 森邸／富山市岩瀬大町108・富山市岩瀬自治振興協議会
- 2 金岡邸(富山県民会館分館)／富山市新庄町38・富山県
- 3 金森邸／高岡市金屋町1-8・金森藤平
- 4 棚田邸／高岡市伏木錦町26・棚田梓
- 5 菅野邸／高岡市木舟町36・菅野淳一
- 6 舟岡邸／福光町味噌屋町6762・舟岡喜一郎
- 7 広野邸／滑川市寺家町254・広野了徹
- 8 本川邸／氷見市丸の内4-7・本川藤由
- 9 川島屋呉服店／小矢部市石動町1-43・川島長兵衛
- 10 田村邸／黒部市生地神明814・田村惟一
- 11 田上邸／庄川町金屋2490・田上英夫
- 12 吉田邸／大門町二口1953・吉田久雄
- 13 入道邸／砺波市太田170・入道忠靖
- 14 福田邸／舟橋村竹内240・福田善治
- 15 島邸／高岡市東藤平蔵806・島宇一郎
- 16 笹島邸／入善町東狐510・笹島信義
- 17 上野邸／富山市茶屋町7440・上野嘉一郎
- 18 堀田邸／砺波市太郎丸1-9-15・堀田信一
- 19 金谷邸／高岡市野村1628-4・金谷高征
- 20 宝田邸／富山市赤田1004-1・宝田雅浩
- 21 高島邸／小杉町三ヶ(常盤)・高島善二
- 22 米三ゲストハウス／富山市鹿島町1丁目4・増山三雄
- 23 沢田邸／高岡市二塚10番地・沢田繁
- 24 福島邸／小矢部市芹川963-1・福島立二
- 25 リハイム高岡／高岡市関大町4-10・今井兼三
- 26 庄西市営住宅／新湊市庄西町1-1381-4・新湊市
- 27 和合町営住宅／上市町和合43番27・上市町
- 28 船舩小学校／大沢野町坂本1区1800・大沢野町
- 29 田中小学校／滑川市加島町207・滑川市
- 30 福光東部小学校／福光町荒木456・福光町
- 31 呉羽中学校／富山市呉羽町6603・富山市
- 32 石動中学校／小矢部市観音町4-6・小矢部市
- 33 城端中学校／城端町泉沢700番地・城端町
- 34 福野高等学校浄土閣／福野町苗島443番地・富山県
- 35 富山高等学校100周年記念館／富山市太郎丸1番地・富山県
- 36 高岡短期大学／高岡市二上町180番地・高岡短期大学
- 37 富山県教育記念館／富山市千歳町1-3-23・(財)富山県教育記念館
- 38 富山県立図書館／富山市茶屋町206-3・富山県
- 39 JPAC図書館／利賀村上百瀬・国際舞台芸術研究所
- 40 富山県公文書館／富山市茶屋町33-2・富山県
- 41 富山県立近代美術館／富山市西中野1番地・富山県
- 42 五箇山民俗館／上平村菅沼菅島436・上平村
- 43 日本自動車博物館明治記念館／小矢部市芹川5086・石黒産業株式会社
- 44 砺波郷土資料館／砺波市花園町4番72号・砺波市
- 45 小杉町民展示館／小杉町戸破茶屋町・小杉町
- 46 井波町物産展示館／井波町北川86・井波町
- 47 八尾和紙文庫／八尾町源川原668-4・有限会社桂樹舎
- 48 城端町曳山会館／城端町字大工町659-2・城端町
- 49 八尾町曳山展示館／八尾町上新町字柳清水2898-1・八尾町
- 50 富山産業展示館／富山市友杉1682・(財)富山産業展示館
- 51 富山県民会館／富山市新総曲輪4-18・富山県
- 52 大山町民文化会館／大山町上滝字南割577・大山町
- 53 富山県高岡文化ホール／高岡市中川園町13-1・富山県
- 54 利賀山房・野外劇場／利賀村上百瀬・利賀村
- 55 富山能楽堂／富山市友杉1097・富山市
- 56 入善町働く婦人の家／入善町青木167-1・入善町
- 57 福岡町旧役場庁舎／福岡町福岡1072-1・福岡町
- 58 富山県庁舎本館／富山市新総曲輪1-7・富山県
- 59 富山県総合体育センター／富山市秋ヶ島183・富山県



33



25



11



34



48



74



3



83

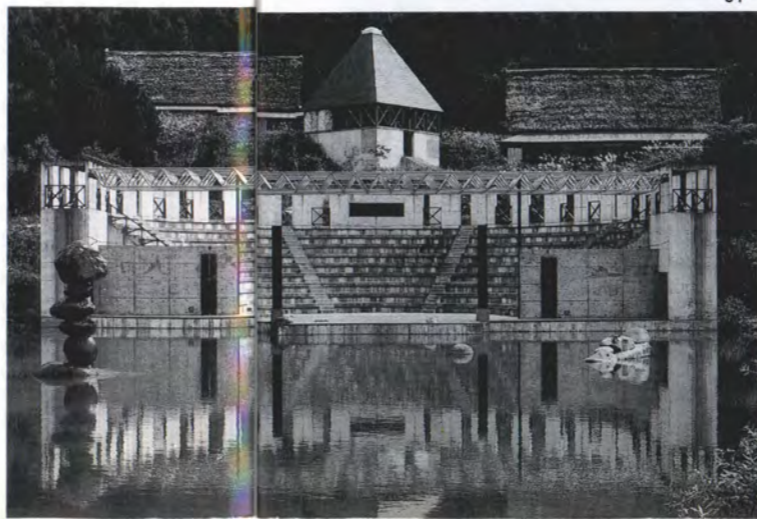
- 60 富山県工業技術センター／高岡市二上150・富山県
- 61 富山県木材利用普及センター／小杉町黒河新4940・富山県
- 62 高岡市営火葬場／高岡市本郷1丁目4-24・高岡市
- 63 富山地方鉄道立山駅／立山町千寿ヶ原・富山地方鉄道株式会社
- 64 大牧温泉／利賀村大牧・庄川観光株式会社
- 65 山田温泉玄猿楼／山田村湯1017・湯本美紀
- 66 立山国際ホテル／大山町原45番地・立山高原株式会社
- 67 新横町再開発ビルディング／高岡市新横町1番地・高岡第一ビル株式会社
- 68 高志会館／富山市千歳町1丁目3番地・公立学校共済組合
- 69 YKKガーデンハウス／黒部市前沢字谷3418・吉田工業株式会社
- 70 天真寺／黒部市舌山2774・佐々木妙音
- 71 瑞泉寺／井波町井波3050・瑞泉寺
- 72 国泰寺舍利塔／高岡市太田184・国泰寺
- 73 富山県護国神社／富山市磯部町1丁目1-7・富山県護国神社
- 74 日本基督教団魚津教会／魚津市本町2丁目14-27・日本基督教団魚津教会
- 75 西勝医院／福光町高宮6252・西勝毅
- 76 高橋医院／滑川市小林24・高橋宗義
- 77 宗玄医院／高岡市東下関1-1・宗玄明
- 78 富山県医師会館／富山市蛭川336・富山県医師会
- 79 富山銀行本店／高岡市守山町22・株式会社富山銀行
- 80 富山相互銀行氷見南支店／氷見市柳田2081-4・株式会社富山相互銀行
- 81 米三本店／富山市中央通1-5-10・株式会社米三
- 82 亜米横館／富山市越前4-5・有限会社亜米横館
- 83 リトルK／高岡市大野172-1・五十嵐慶子
- 84 富山トヨタ自動車高岡南営業所／高岡市赤祖父437-2・富山トヨタ自動車株式会社
- 85 グリーン・ベル／高岡市鐘紡町1-19・上田産業株式会社
- 86 パルフェ魚津店／魚津市本江984・井原木伊次郎
- 87 伏木港商工センター／高岡市伏木湊町7-1・高岡商工会議所
- 88 牧田組／新湊市庄西町1-18-33・株式会社牧田組
- 89 木村産業／庄川町金屋・木村産業株式会社
- 90 東洋紡績井波工場／井波町小見2000・東洋紡績株式会社
- 91 富山電気ビル／富山市桜橋通り3-1・富山電気ビルディング株式会社
- 92 北日本新聞社本社ビル／富山市安住町2番14号・株式会社北日本新聞社
- 93 高岡市商工会議所ビル／高岡市丸の内1-40・高岡商工会議所
- 94 YKK50ビル／黒部市吉田200・吉田工業株式会社
- 95 宮本工業所社屋／富山市奥田新町12-3・株式会社宮本工業所
- 96 北陸電力技術研究所／富山市久方町2-54・北陸電力株式会社
- 97 関西電力黒部川第二発電所／宇奈月町黒部奥山・関西電力株式会社
- 98 三協アルミニウム工業新湊工場／新湊市新堀23番地・三協アルミニウム工業株式会社
- 99 源新保工場／富山市南央町37-6・株式会社源
- 100 エスエス製薬富山工場／新湊市有磯2-37・エスエス製薬株式会社

「優良建築景観」として選定する地区

- 1 朝日町境地区
- 2 八尾町八尾地区
- 3 富山市桜橋通り オフィス街
- 4 富山市東岩瀬地区
- 5 大門町二口地区
- 6 新湊市内川界隈
- 7 高岡市土蔵造建築群
- 8 高岡市金屋町地区
- 9 福岡町福岡地区
- 10 井波町八日町通り地区
- 11 城端町城端地区
- 12 砺波平野散居村落
- 13 五箇山合掌集落



24



54

「百」の共感

レポーターは、
飯田泰子さん(新波市)です。



発見! 富山の21世紀

富山空港

私が訪れたのは、夕焼けのエアポートでした。富山空港管理事務所・全日空・航空局・氣象台、全ての機関が力を合わせて富山空港はなりたっています。

この空港は、昭和三十八年に千二百メートルの滑走路で、第三種空港(果てつくり果が管理)として開港しました。

昭和五十九年三月には、二千メートルの滑走路を整備し、ジェット旅客機の大規模化、空港運用時間の延長により富山県の交通拠点として産業の発展、政治経済、文化、情報の交流にますます大きな役割を果たすようになりました。ジェット化によるスピードアップで東京がとて近くなりました。就航機は、プロペラ機のYS11(六十四席)、からジェット機のB737(百二十六席)、B767(二百三十四席)になり、輸送力が大きく増えるとともに、より快適になりました。

富山空港の「いま見のがすな!」

富山空港は、世界でも珍しい河川敷空港です。敷地面積八十七ヘクタールのうち五分の四が河川敷で風が川に沿ってふくため横風が少なく離発着が安定するそうです。堤防が防音壁の役目をしており、この堤防をまたぐため、旅客塔乗橋は、九十メートルと日本一の長さです。そこには、季節にあわせて花が飾られ、乗降客にとっても喜ばれているそうです。

また、地下水利用の融雪装置がついているのも全国でただ一つだそうです。

そして富山市街から七キロメートル(車で十五分)という近いところにあり、交通の便も国内最高です。

富山空港周辺には、総合体育センター、産業展示館などの施設があり、新世紀へ飛躍する富山のシンボルといえます。

安全運航第二に!!

空港の心臓部であるコントロールタワーは、視界が広く管理機能も向上しています。

三百六十度方向の飛行機に方位を知らせ、コースの指示ができる超短波全方向式無線標識(VOR)、電波を利用して空港までの距離が測定できる距離測定装置(DME)、滑走路の中心を通って進入方向に道をつくる装置ローカラナイザー、この三つの新無線施設により、安全な運航が保たれています。

滑走路には溝切りが施され、スリップ防止に役立っています。除雪の際は、二千メートルの滑走路に朝方三時から除雪車を動かすそうです。このように、運用・管理・視察など、富山県の玄関のために汗水を流している空港の皆さんの姿には深く感銘しました。

富山空港からは、東京便が一日に五往復大空にはばたいています。今日も雄々しく夕日を浴びて飛び立つ翼を見ながら、空港をあとにしました。

★レポーター募集

「レポーターとなって県政のいろんな所を見てみたい。」このような方は、県庁広報課までご連絡ください。(☎0764・31・4111)

ふるさと
みてある記

平村



古くてナウい五箇山和紙

平均年齢二十五歳、和紙工芸

研究館は、若い職場だ。六年前に、和紙産業の振興と若者の定住のために作られたもので、今、五人の若者が伝統の五箇山和紙を守っている。

格子戸を入ると、こきりこ人形やだるま、面、色染紙、はり絵などが並んでいる。上口恵子さんが店番をしながら色紙を作っている。「最初は、たくさん作



てうまくすけなかったり、失敗ばかりでした。今は、凶工してるみたいで楽しいですよ。もっとセンスがあればなあ……」
右手の作業所へ行くと、平元幸子さんが扇形の紙をすいている。こうぞに
とろろあおいを混ぜたドロドロの液をすだれてすくと、ピンク色の紙が次々にでき

てくる。「怒られることもあるけど、皆同じような年だから楽しいです。厚みをそろえるのは難しいですね。まだ始めて一年たかないという。

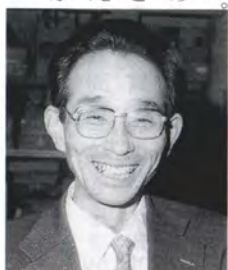
奥の方では、道上宏さんと代表の東秀幸さんが、新作に取り組んでいる。「最初は、こんなもん、よう買うてくれると思った」と言う道上さんは四年目。もう立派な職人だ。「こうぞを煮るところからやるけど、一番難しいのはすきがやね。五箇山和紙は、柔らかさうだけ、バリバリ言うやろ。とても強いんだわ。もちろん変色なん

年前。「住宅建築をやったけど、ブームが終わったので、副業にやってみようと思つて。いやあ、こんなに厳しいとは思わんだね。何度逃げ出したいと思つたか。でも、展示会で子供が欲しい」と言つて動かないのを見ると、捨てたもんじやないと自信がついたよ。」

算数積み木、創作積み木、乗って遊べるジープやトレーラー等、主力は子供の教育おもちゃだが、鉄砲の置物やいす、そして仏壇まで作ってしまう。

「山間部だからいろんなものに取り組んでいかんと。今までに作つたものは五〜六十種じゃきかんでしよう。考えるコツは、木と何かを結び付けること。」

銅器と結び付けたものが敷板やし、今年はチュールリッブと結び付けて新製品を売り出しますよ。」
ユセド木工所では、木肌を大事にし、ほとんど塗装はしない。「都会の人は木肌を見ると安心するらしいからね。ユセドの木製品は、県内よりも県外、特に関東方面で多く売られている。腕を見込んでの注文もたくさんくる。「大量生産の会社と肩を並べていくのは大変だけど、一人でも全工程できるという強みがあるからね。」



冬はきわだつ五箇山とうふ

硬いこと

評判の五箇山とうふ。こんなに硬くて重いとほ思わなかった。普通に売っているサイズが約10×10×16センチのばかてかきで、一口は優にある。角に頭をぶつけると、こぶくらいはできそう。



水上勝太郎さん(70)は、雑貨店をやりながら毎朝六時から五箇山とうふを作っている。店に入るとすぐ左に六畳ほどの作業所があり、湯気が立ちこめている。一日に作るのは、四升の箱を三〜四個。これを八つに切つて売る。「年寄りの内職です。微々たるもんです」と言うものの、土・日曜には観光客が結構買っていくので、早

朝四時から取りかかる。

五箇山とうふは、ごちそうだ。「普通の家じゃ、祭りとかホンコサマ(報恩講)の時しか作らんだよ。うちみたいに店やとつても二〜三日に一回しか作らんだしね。昔は、いろいろで八升鍋で煮たもんです。」

五箇山とうふの硬さの秘密は、にがりと重しにある。にがりは海の塩から取つたもので、調合がまた難しい。「たくさん入れれば硬くなるけど苦くなるからね。重しは二十五キロ。それもゆつくりゆつくり力をかけていくから、時間がかかる。「手で作つて工場の単価で売つとるんだから、もうかりません。」でも、手抜きは絶対にしない。「くせになるからね。この道四十年の意地だ。」

「煮しめ、すきやき、鉄板焼、マーボー豆腐、何にしてもおいしいよ。今なら湯どうふもいい。でも、一番おいしいのは田楽やね。寒い日は、とうふのうまさが一層きわ立つ。」
五箇山とうふは日持ちがいい。「冬は一週間、うまくすれば一か月持つて。町の人の方が料理とか保存がうまいわ。」
黒板には、ホンコサマの注文がびっしり。も

ちろん正月の膳にも欠かせない。「皆に喜んで食べてうれしい。」と言う水上さん。平村には欠かせない人だ。



11月16日
富山県食品衛生大会
11月17日
富山県総合雪対策推進会議



11月20日
アグロフロンティア委員会
建築百選発表式典
婦人美術展
(～24日)



11月24日
富山県リゾート地域整備委員会
11月25日
富山県防災行政無線基本構想報告書提言
11月26日
雪害防災研究発表大会

11月27日
いきいき富山フェスティバル
(～12月3日)
東京新宿住友ビル他)



11月28日
職業能力開発フェア
(～29日テクノホール)
12月1日
富山県道路除雪対策本部設置
12月7日
12月定例県議会開会(～19日)
12月8日
障害者の日キャラバンキャンペーン出発式



文化の県づくり懇話会
12月12日
とやま県繊維記念フェア
(テクノホール)
12月13日
愛の年末児童大会
12月15日
立山山麓スキー場オープン

小松左京氏
加藤秀俊氏 を迎えて
生活文化フォーラム富山
開催

冬期間のニューライフスタイルを求め、生活の質の向上を考えます。

◆内容
講演/小松左京氏(作家)
加藤秀俊氏(放送大学教授)

シンポジウム/雪国の快適な生活文化
展示会/雪国が育んだ衣文化・住文化
を紹介しします。

◆日時
講演・シンポジウム/二月五日(金)午前
十時～午後五時
展示会/二月五日(金)～七日(日)午前九時
～午後六時

◆場所

富山県民会館
※詳しくは、県庁水雪対策室内生活文化
フォーラム富山実行委員会へ



●放送大学教授
加藤秀俊氏

●作家
小松左京氏



●如月小春氏

如月小春氏を迎えて
21世紀女性プラン
県民のこぼい

◆内容

記念講演/如月小春氏(劇作家)
男女平等に関する意見発表

◆開催日時

一月十日(日)午後一時～

◆場所

富山県教育文化会館
女性の参加も歓迎します。詳しくは、
県庁婦人青少年課へ

第2回いきいき富山
日本海なべ祭り



直径二メートルを超える、日本一のジ
ヤンボ鍋で富山湾の新鮮な味覚を楽しめ
ます。

◆日時

一月十五日(金)～十七日(日)午前十時～午
後八時

◆会場

高岡古城公園(本丸広場・小竹藪広場)
※詳しくは、いきいき富山日本海なべ祭
り実施協議会(0766・20・130
1)へ

昭和63・64年度競争入札
参加資格申請のお知らせ

県が発注する物品の購入、製造、修繕
などの指名競争入札に参加を希望する方
の登録を受付中です。

◆受付期間/～二月十五日(月)

※詳しくは、県庁会計課へ

小杉流通センター
分譲案内



卸売施設、運輸関連施設、倉庫施
設などの用地としてお勧めします。

◆分譲価格

三万八千円/平方メートル
※詳しくは、県庁商工振興課へ

住宅情報

「太閤山住宅団地の宅地分譲」

ゆとりあるマイホームづくりをお求め
の方には最適です。

◆一区画平均面積

二百八十平方メートル

◆分譲価格

四万六千九百円/平方メートル

◆問い合わせ先

太閤山住宅団地建設事務所
(0766・56・0221)

「優良宅地取得資金」

県、または住宅供給公社が造成した住
宅団地の宅地を購入される方への資金融
資です。

◆融資限度額

二百五十万円

◆償還期間

二十年以内

◆融資金率

年四・七パーセント

「富山県特別住宅分譲制度」

富山県住宅供給公社で、雪に強い住宅
仕様のものを購入する場合などに適用さ
れる制度で、住宅金融公庫の融資額が割
増されるなどの特典があります。

「地域優良木造住宅の」
割増融資

住宅金融公庫及び県の「住みよい家づ
くり資金」の融資を受け、耐雪型・断熱
構造化の木造住宅を建設する場合、住宅
金融公庫から最高二百万円の割増融資が
受けられます。

「住みよい家づくり資金」

雪に強い家づくり、住みよい家づくり
のお手伝いをする富山県住みよい家づく
り資金の融資条件が改善され有利になり
ました。

◆融資限度額

新築 三百二十万円

改良・中古改良 二百万円

◆償還期間

新築 二十年以内

改良・中古購入 十年以内

◆融資金率

年四・七パーセント

※住宅金融融資について詳しくは、富山
県住宅供給公社(0764・32・5
131)へお問い合わせください。

北陸路 無事故でつなごう ゆく年 くる年

年末年始の交通安全県民運動実施中 (～一月十日)

TOYAMA GUINNESS SPOT 9

獅子舞い



富山県内に伝わる獅子舞いの数は約千三百。全国的にも獅子舞い伝承数のかなり多い地域といえます。県東部には二人獅子が多く、一方県西部では百足獅子(胴幕の中に七〜八人、時には十人以上が入り舞うもの)が主流です。後継者難などから姿を消したものもありますが、貴重な郷土芸能として、ぜひ後世に残していきたいものです。

富山県の刊行物

ごあんない



「とやま冬の暮らし Q&A」

「とやま冬の暮らしQ&A」は、富山の冬に焦点をあてて、豊かていきいきとした冬を過ごすためのアドバイスをQ&A形式でまとめたものです。ブリ起こし、比較的あたたかい冬、重い雪など富山の冬の特徴をやさしく解説した「とやまの冬は」、野菜の貯蔵、上手な雪おろしの仕方などを載せた「冬のくらしの知恵は」、県内の冬の行事、レジャーマップなどをまとめた「冬を楽しむ」など、冬のくらしをみつめ直し、富山の冬の魅力を再発見する内容です。

「とやま冬の暮らしQ&A」
 ・B5判/四十八頁 無料
 ・申込先/県庁県民生活課

相談窓口のごあんない

- | 県政については | 消費生活については | 暴力・サラ金などについては |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎(0764)31-4111(代) 31-3131(県民電話) ・高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎(0766)21-9411 ・魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎(0765)24-5311 ・砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎(0763)33-5151 | <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活センター 富山市安住町7-18 安住町第一生命ビル内
 <一般相談は> ☎(0764)32-9233
 <金融相談は> ☎(0764)33-3252 ・消費生活センター高岡支所 高岡市本丸町7-1 本丸会館内 ☎(0766)25-2777 | <ul style="list-style-type: none"> ・困りごと相談所 警察本部防犯少年課 ☎(0764)33-8080 ・覚せい剤・サラ金相談 警察本部生活保安課 ☎(0764)41-8904 ・暴力団ゼロ110番 警察本部捜査第二課 ☎(0764)42-0110
 このほか各警察署でも受け付けています。 |

見てください・聞いてください

NEW-PAPER 新聞広報 TV テレビ広報 RADIO ラジオ広報

- | | | |
|--|---|--|
| 新聞広報
・北日本、富山、読売、北陸中日
毎週第2土曜日
「県からのお知らせ」
毎月最終土曜日
「みんなの県政」
・朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日
「県からのお知らせ」 | テレビ広報
・北日本放送
毎週日曜日 AM8:00~8:30
「こんにちは富山県です」
・富山テレビ放送
毎週日曜日 AM9:00~9:30
「110万人のひろば
—クイズ/フォーカス・イン—」 | ラジオ広報
・FMとやま
“ふれあいホットライン”
県内各地からホットな話題を
クリアなサウンドでおとどけ
します
毎週月~金曜日 AM9:30~9:35 |
|--|---|--|

編集後記



★和紙工芸研究館では、手すき体験ができます。お兄さんに教えてもらって挑戦。思うように手が動かず、動くのはオシリばかり。やっとなってきたと思ったら厚いことでも、紅葉をはさんで、とても素敵な和紙になりました。

★富山空港へ行つたのは午後。早く写真を撮らなければ暗くなってしまう、と焦つたものの、冬の日短い。ついに太陽が沈んでしまいました。お陰できれいな夜景を楽しめました。

★「世界をめざす」研究を深める。富山の活性化に努める」と、今年の顔六人の新年の抱負は、どれもたのしい。

「締め切りは守る。いい写真を撮る。原稿の字をまちがえない(なるべく)以上が私の年頭の固い決意。竜頭蛇尾とならないようがんばります。」

■街頭献血は次の日程で行われます

日 曜	場 所	時 間
4 月	新湊市(中新ショッピングセンター前)	10:00~15:30
	富山駅前	10:00~16:00
5 火	富山駅前	10:00~16:00
	高岡駅前	10:00~15:30
6 水	富山駅前	10:00~16:00
	高岡駅前	10:00~15:30
7 木	高岡駅前	10:00~15:30
	富山駅前	10:00~16:00
	高岡市役所前	9:30~15:30
8 金	富山市役所前	9:30~16:00
	高岡駅前	10:00~15:30
9 土	富山駅前	10:00~16:00
	高岡駅前	10:00~15:30
10 日	富山西武前	10:00~16:00
15 金	富山西武前	10:00~16:00
	高岡駅前	10:00~15:30
16 土	魚津市サンプラザ前	10:00~15:30
	富山駅前	10:00~16:00
19 火	福野町役場前	10:00~15:30
20 水	福光町保健センター前	10:00~15:30
21 木	小矢部市役所前	10:00~15:30
23 土	高岡駅前	10:00~15:30
	富山駅前	10:00~16:00
28 木	城端町役場前	10:00~15:30
30 土	富山駅前	10:00~16:00
	高岡駅前	10:00~15:30
31 日	高岡駅前	10:00~15:30

●詳しくは、富山県赤十字血液センター、または県庁業務課、市町村の窓口(担当課)にお問い合わせください。

20歳の記念日に
花子は太郎に
おとなの愛を感じました。

「はたはたあつて、生命」

「はたちの献血」

わたしたちは、いつ輸血が必要な事故や病気にみまわれる
かわかりません。

冬季はとくに献血者が不足しがちです。あなたのやさしさ
とほんの少しの時間を分けてください。

「はたちの献血」運動 昭和63年1月11日(月)~2月10日(水)

